




製品安全データシート(MSDS)

1 製造者情報および製品名

<p>製品名</p> <p>Mouse IgM-BIOT (Clone 11E10) Mouse IgG1-BIOT (Clone 15H6) Mouse IgG2a-BIOT (Clone HOPC-1) Mouse IgG2b-BIOT (Clone A-1) Mouse IgG3-BIOT (Clone B10) Mouse IgA-BIOT (Clone S107) Rat Anti-Mouse CD49D/VLA-4-BIOT (Clone PS/2) Rat Anti-Mouse CD4/L3T4-BIOT (Clone GK1.5) Rat Anti-Mouse CD24/HSA-BIOT (Clone 91) Rat Anti-Mouse CD31/PECAM-1-BIOT (Clone 390)</p>	<p>文書番号 731576-75 AA 作成 (年/月/日) 2005/02/28</p>
<p>製品番号</p> <p>731576, 731584, 731592, 731600, 731608, 731615, 731970, 732001, 732085, 732118</p>	
<p>製品の使用</p> <p>研究用. 詳細は添付文書を参照してください。</p>	
<p>シリーズ名</p> <p>Cell Lab</p>	
<p>製造業者</p> <p>Beckman Coulter, Inc. 4300 Harbor Blvd. Fullerton, CA92835-3100, U.S.A. 用に製造</p>	
<p>販売業者および緊急時の連絡先</p> <p> ベックマン・コールター株式会社 東京都港区虎ノ門3-5-1 03-5404-8424</p>	

2 物質の特定

<p>危険有害成分:</p>			<p>危険基準に該当:</p>		
<p>化学物質名</p> <p>アジ化ナトリウム</p>	<p>CAS #</p> <p>26628-22-8</p>	<p>重量による%</p> <p><0.2%</p>	<p>EU</p> <p>T+;R28 R32 N;R 50/53</p>	<p>米国 OSHA</p> <p>いいえ</p>	<p>WHMIS</p> <p>いいえ</p>
<p>有害物分類に関する詳細はセクション 15 「規定情報」を参照してください。</p>					

3 危険有害性の要約

<p>緊急時用の概要</p>	<p>無色; 透明; 液体; 無臭 不燃性水溶液 飲み込むと有害。 動物由来の物質を含有。</p>
----------------	--

3 危険有害性の要約 (続き)

健康への影響の可能性	アジ化ナトリウムは重金属と結合し爆発性化合物を生成します。低濃度のアジ化物でも排水管などの鉛や銅と繰り返し接触することにより爆発しやすい化合物を生成することがあります。		
健康への潜在的影響について	本品は動物由来物質を含有しているため感染の危険性があるものと考えてください。 健康に関する詳細はセクション11の毒物に関する情報を参照してください。		
危険有害性の分類	EU: Xn;R22	WHMIS: 適用外	米国 OSHA: 適用外
バックマン・コールター 安全基準	可燃性 (セクション V): 0 健康 (セクション XI): 1 反応性 (セクション X): 0 接触 (セクション VIII): 1	コード 0=無害 1=軽度 2=注意 3=重度	

4 応急措置

吸入した場合	被災者を空気の新鮮な場所に移してください。呼吸が停止している場合は直ちに人工呼吸を行い医師の手当てを受けてください。
目に入った場合	もし本品が目に入った場合、緩やかな水道水で15分以上まぶたを開けて目を洗ってください。痛みや刺激が生じた場合は医師の手当てを受けてください。
皮膚についた場合	皮膚に触れた場合は十分な水で15分以上洗い流してください。汚染された服や靴は脱いでください。痛みや炎症が生じた場合は医師の手当てを受けてください。
誤飲した場合	摂取した場合は水で口をよく洗ってください。刺激や不快感が生じた場合は医師の手当てを受けてください。

5 火災時の措置

引火点	適用外
燃焼限界	適用外
自己点火温度	適用外
消火剤	火元の周囲に適した消化剤を使用してください。
特別な火災および爆発の危険有害性	特になし
危険有害な燃焼生成物	本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません (希水溶液)。
消火作業用保護具	消火作業員には自給式の呼吸装置を推奨します。

6 漏出時の措置

作業員の注意	本品は生物由来の物質を含有しています。清掃手順中は一般的な注意事項を守ってください。
流出および漏出時の措置	予防措置として、こぼした物質は漂白剤を水で1:10希釈した溶液で処理してください。処理した液を吸引し適切な廃棄用容器に入れてください。作業中は飛沫が生じないように注意してください。適用を受ける廃棄物処理基準に従ってください。
環境予防措置	漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い	本品は感染の危険性があるものとして注意して取り扱ってください。本品を使用する際には一般的な注意事項に従ってください。
保管	禁忌物質から遠ざけてください。 品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。

8 暴露防止措置

許容濃度

米国 OSHA: 未設定

ACGIH:

アジ化ナトリウム 0.29 mg/m³ Ceiling (as sodium azide); 0.11 ppm Ceiling (as Hydrazoic acid, vapor)

DFG MAK:

アジ化ナトリウム 0.2 mg/m³ MAK (inhalable fraction); 0.4 mg/m³ Peak (inhalable fraction)

設備対策 特に技術的な制御は必要ありません。良好な通常の換気を使用してください。

呼吸用保護具 通常の状態本品を使用する場合には呼吸保護は必要ありません。

保護眼鏡 目に入らないように保護眼鏡を着用してください。

保護手袋/保護衣 皮膚に触れないようにラテックスまたはそれに相当する不透過性の手袋を着用してください。

9 物理/化学的性質

外観等	液体
色	無色
透明度	透明
臭気	無臭
臭気の閾値	適用外
pH	≈ 7.4
沸点	情報なし
融点	情報なし
比重	≈ 1 @20°C
蒸気圧	情報なし
蒸気密度	情報なし
蒸発率	情報なし
溶解性	
水	混和
有機溶媒	情報なし

10 安定性及び反応性

安定性	密封容器では通常の温度および圧力下で安定。
禁忌物質	強酸 強塩基 強酸化剤 金属および金属化合物 アジ化ナトリウムは重金属と結合し爆発性化合物を生成します。低濃度のアジ化物でも排水管などの鉛や銅と繰り返し接触することにより爆発しやすい化合物を生成することがあります。
分解による危険有害物質の生成	本製品からは重大な危険性のある分解生成物は発生しません (希水溶液)。
避けるべき条件	不適合な物質との接触を避けてください。

11 危険有害性情報

危険有害成分の毒性データ アジ化ナトリウム	Oral LD50 Rat: 27 mg/kg; Oral LD50 Mouse: 27 mg/kg; Dermal LD50 Rabbit: 20 mg/kg
被曝の主要経路	一般的には、吸引、誤飲および目／皮膚との接触があります。感染性物質に特有の経路としては、皮膚の刺傷、傷口、粘膜への接触およびエアロゾルの吸引が考えられます。
急性暴露による潜在的影響	本品は動物由来物質を含有しているため感染の危険性があるものと考えてください。本品に含まれている濃度は低いですが、アジ化ナトリウムは摂取したり皮膚から吸収したりすると強い毒性があります。過度の接触は、皮膚や目や粘膜の炎症、血圧低下および不整脈の原因となることがあります。アジ化ナトリウムは化学的窒息剤で心臓血管、呼吸系および中枢神経系に作用することがあります。症状には、炎症、重度の頭痛、めまい感、虚弱、吐気、嘔吐、血圧低下、急速心拍、痙攣、虚脱、および死等々があります。
慢性暴露による潜在的影響	長期間あるいは繰り返しアジ化ナトリウムに被曝していると、たたくような頭痛、目や鼻の炎症、血圧低下、疲労感、およびめまい感等が起こることがあります。
過度の被曝による症状	過度に被曝した場合の症状には、目、皮膚、鼻および咽の炎症や頭痛、虚弱、めまい感、錯乱、吐気、嘔吐等があります。重症の場合には、呼吸困難、不整脈、赤肌、意識消失、けいれん、昏睡、および死に至ることがあります。症状は被曝後数時間遅れることがあります。
発癌性	ACGIH、IARC、NTP、OSHA または 67/548/EEC Annex I において、本品の成分は発癌物質として記載されていません。
その他の影響	生殖への効果が動物実験で報告されています。
暴露により悪化する症状	特になし

12 環境影響情報

環境毒性	魚および他の水生体に有毒。
生分解性	情報なし
移動性	情報なし

13 廃棄上の注意

廃棄物

使用済み/未使用の廃棄物および汚染された包装は国や地方自治体の規定に従い廃棄してください。該当する条件が不明確な場合は当局にお問い合わせください。
アジ化ナトリウムは保存剤として用いられますが、金属製排水管内で爆発性化合物を生成することがあります。(NIOSH Bulletin: Explosive Azide Hazard (8/16/76))

14 輸送上の注意

本品はICAO、IMDG、US DOT、欧州ADRまたはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。

15 適用法令

米国連邦および州の規則

SARA 313	アジ化ナトリウム is subject to reporting requirements of Section 313, Title III of SARA.
CERCLA RG's, 40 CFR 302.4	リン酸二ナトリウム is listed. アジ化ナトリウム is listed.
California Proposition 65	No ingredients listed
Massachusetts MSL	リン酸二ナトリウム is listed. アジ化ナトリウム is listed.
New Jersey Dept. of Health RTK List	リン酸二ナトリウム is listed. アジ化ナトリウム is listed.
Pennsylvania RTK	リン酸二ナトリウム is listed. アジ化ナトリウム is listed.

EU ラベリング区分

分類

Xn



有害

危険および安全用語

R22 飲み込むと有害。

S28 皮膚に触れた場合は直ちに大量の水で洗い流してください。

カナダ

本品は危険物としてのWHMISの基準に該当しません。

PIN: 適用外

表示対象成分: アジ化ナトリウム

未知毒物の特性を有する成分: なし

16 その他の情報

詳細は最寄りのベックマン・コールター営業所までお問い合わせください。

Beckman Coulter社はここに記載した内容は有効かつ正確であると考えていますが、有効性、正確性、あるいは通用性を保証もしくは明言するものではありません。当社はこの内容または製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任も負うものではありません。危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則により規制されることがあります。